

近世道状遺構の集成(1)

近世研究プロジェクトチーム

はじめに

本プロジェクトチームでは、今回から道状遺構の集成を行う。

近世の神奈川には、江戸と京都を結ぶ東海道のほか、矢倉沢往還、中原街道、甲州街道、八王子道、大山道、鎌倉道、根府川道など多くの道路が存在した。

遺跡で発見される道路の多くは当時の人々が日常的に利用していたと思われる生活道路であるが、東海道や大山道の一部と考えられる遺構が発見されるなど、道状遺構の調査事例は年々増えてきている。道状遺構は、溝状の掘り込みと硬化面からなるものが主体を占めているが、規模は様々で、中には側溝と思われる溝を伴うものや石を用いたものが存在する。また、特殊な構築方法が認められる場合もある。

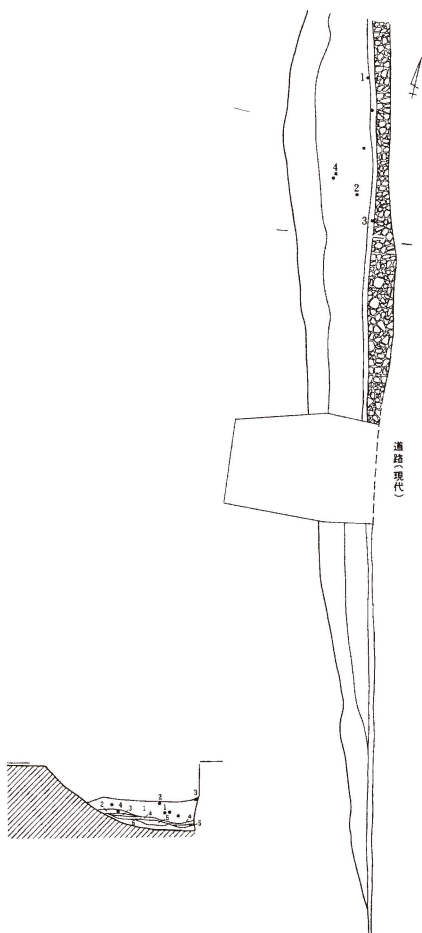
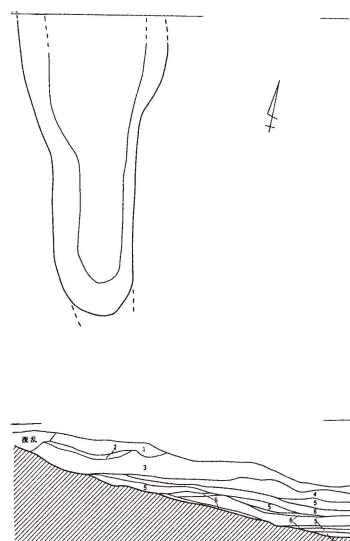
発掘調査によって発見されるのは道路のほんの一部に過ぎず、そこから得られる情報は限られている。また、遺物がほとんど出土せず、時期の特定が困難な事例も多いが、これまでに報告されている道状遺構を集成し、規模や構築方法等について考えていきたい。

今年度は宮ヶ瀬遺跡群を取り上げることにする。

凡 例

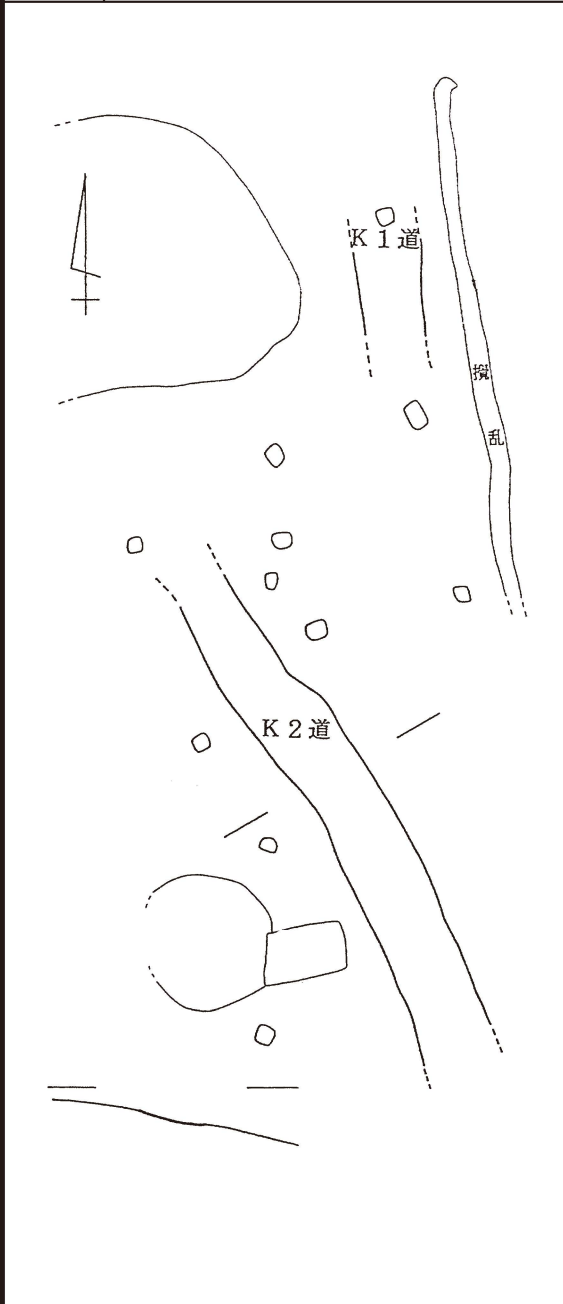
- ・遺構名は報告書の記載に基づく。
- ・縮尺は平面図がスペースに収まるような大きさに適宜変えているため、図ごとに示した。
- ・断面図は報告書に複数記載されている例もあるが、1遺構につき1ヶ所のみを記載することにした。

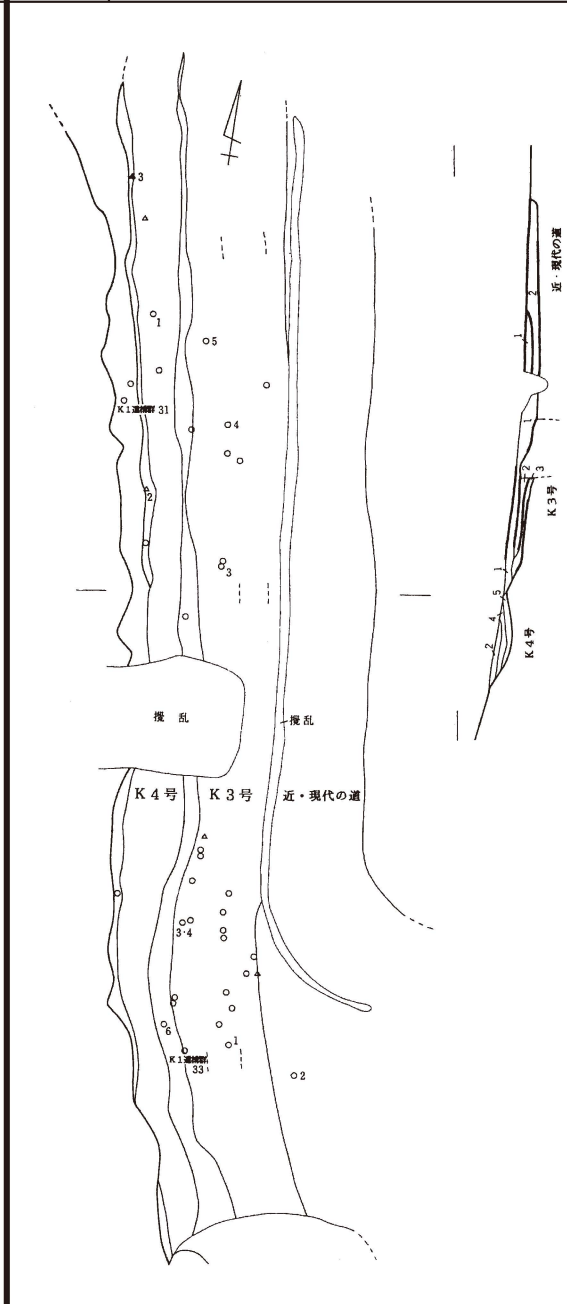
資料 No.	遺跡名	遺構名	文献名
1	宮ヶ瀬遺跡群馬場 (No. 3) 遺跡	K 1 号道状遺構	1996年 『宮ヶ瀬遺跡群Ⅶ』 かながわ考古学財団調査報告 9
2	宮ヶ瀬遺跡群馬場 (No. 5) 遺跡	K 1 号道状遺構	1996年 『宮ヶ瀬遺跡群Ⅷ』 かながわ考古学財団調査報告10
3	宮ヶ瀬遺跡群馬場 (No. 7) 遺跡	K 2 号道状遺構	1997年 『宮ヶ瀬遺跡群Ⅺ』 かながわ考古学財団調査報告17
4	宮ヶ瀬遺跡群馬場 (No. 7) 遺跡	K 3 号道状遺構	1997年 『宮ヶ瀬遺跡群Ⅺ』 かながわ考古学財団調査報告17
5	宮ヶ瀬遺跡群馬場 (No. 6) 遺跡	K 1 号道状遺構	1995年 『宮ヶ瀬遺跡群Ⅴ』 かながわ考古学財団調査報告 4
6	宮ヶ瀬遺跡群馬場 (No. 6) 遺跡	K 2 号道状遺構	1995年 『宮ヶ瀬遺跡群Ⅴ』 かながわ考古学財団調査報告 4
7	宮ヶ瀬遺跡群馬場 (No. 6) 遺跡	K 3 号道状遺構	1995年 『宮ヶ瀬遺跡群Ⅴ』 かながわ考古学財団調査報告 4
8	宮ヶ瀬遺跡群表の屋敷 (No. 8) 遺跡	K 1 号道状遺構	1997年 『宮ヶ瀬遺跡群ⅩⅢ』 かながわ考古学財団調査報告19
9	宮ヶ瀬遺跡群北原 (No. 10) 遺跡	K 1 号道状遺構	1997年 『宮ヶ瀬遺跡群Ⅸ』 かながわ考古学財団調査報告15
10	宮ヶ瀬遺跡群北原 (No. 10) 遺跡	K 2 号道状遺構	1997年 『宮ヶ瀬遺跡群Ⅸ』 かながわ考古学財団調査報告15
11	宮ヶ瀬遺跡群北原 (No. 9) 遺跡	K 5 号道状遺構	1999年 『宮ヶ瀬遺跡群ⅩⅧ』 かながわ考古学財団調査報告51
12	宮ヶ瀬遺跡群北原 (No. 9) 遺跡	K 6 号道状遺構	1999年 『宮ヶ瀬遺跡群ⅩⅧ』 かながわ考古学財団調査報告51
13	宮ヶ瀬遺跡群北原 (No. 9) 遺跡	K 7 号道状遺構	1999年 『宮ヶ瀬遺跡群ⅩⅧ』 かながわ考古学財団調査報告51
14	宮ヶ瀬遺跡群北原 (No. 9) 遺跡	K 8 号道状遺構	1999年 『宮ヶ瀬遺跡群ⅩⅧ』 かながわ考古学財団調査報告51
15	宮ヶ瀬遺跡群北原 (No. 9) 遺跡	K 9・10号道状遺構	1999年 『宮ヶ瀬遺跡群ⅩⅧ』 かながわ考古学財団調査報告51
16	宮ヶ瀬遺跡群北原 (No. 9) 遺跡	K11号道状遺構	1999年 『宮ヶ瀬遺跡群ⅩⅧ』 かながわ考古学財団調査報告51
17	宮ヶ瀬遺跡群中原 (No. 13c) 遺跡	K 1 号道状遺構	1997年 『宮ヶ瀬遺跡群Ⅹ』 かながわ考古学財団調査報告16
18	宮ヶ瀬遺跡群中原 (No. 13c) 遺跡	K 2 号道状遺構	1997年 『宮ヶ瀬遺跡群Ⅹ』 かながわ考古学財団調査報告16

資料No.	1	遺跡名	宮ヶ瀬遺跡群馬場（No.3）	資料No.	2	遺跡名	宮ヶ瀬遺跡群馬場（No.5）
所在地	清川村宮ヶ瀬			所在地	清川村宮ヶ瀬		
遺構名	K 1 号道状遺構			遺構名	K 1 号道状遺構		
道 幅	1.3m			道 幅	1.0m		
年 代				年 代			
備 考	溝状に掘り込まれた道、硬化面 4 面、17c ~19c の遺物出土			備 考	溝状に掘り込まれた道、複数の硬化面、最終硬化面と考えられる層に宝永スコリアを含む		
							
縮 尺	(平面図) 1/200、(断面図) 1/100			縮 尺	(平面図) 1/80、(断面図) 1/80		

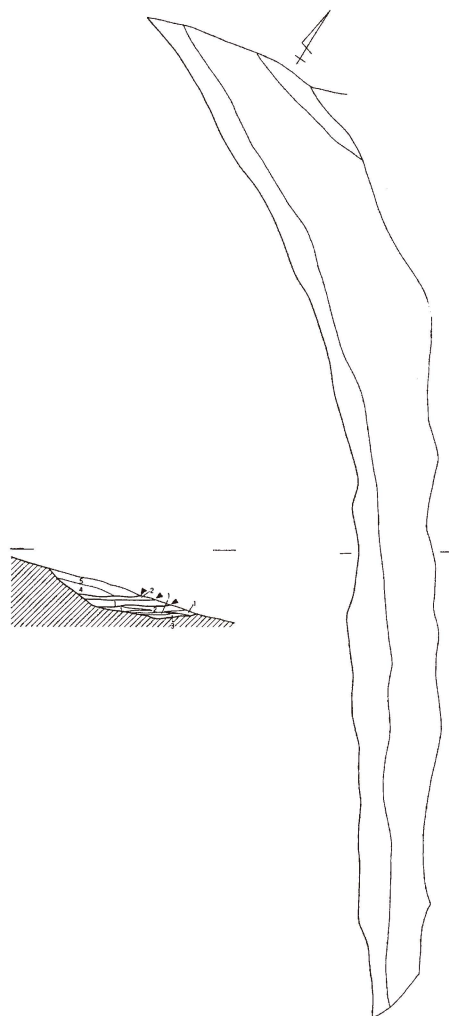
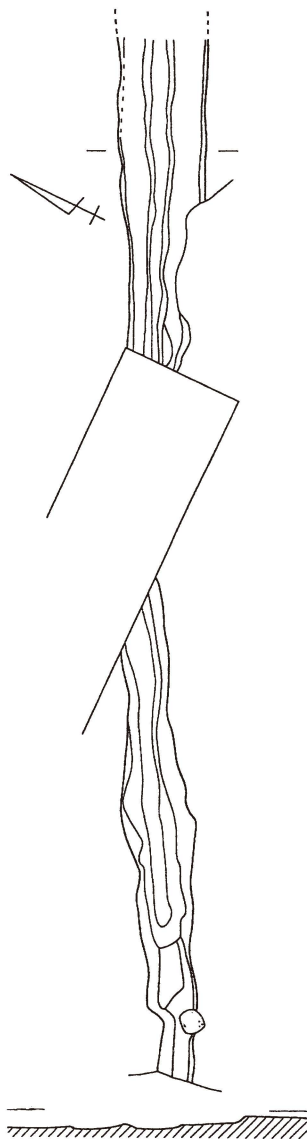
近世道状遺構の集成(1)

資料No.	3	遺跡名	宮ヶ瀬遺跡群馬場 (No. 7)	資料No.	4	遺跡名	宮ヶ瀬遺跡群馬場 (No. 7)
所在地	清川村宮ヶ瀬			所在地	清川村宮ヶ瀬		
遺構名	K 2 号道状遺構			遺構名	K 3 号道状遺構		
道 幅	0.8～1.2m			道 幅	2.1～2.9m		
年 代				年 代			
備 考	南側に位置するK 3 号道状遺構と接続する可能性あり			備 考	K 3 号道状遺構はK 4 号道状遺構埋没後に構築されている（4 号は中世）、硬化面 4 面、17c～19c の遺物出土		

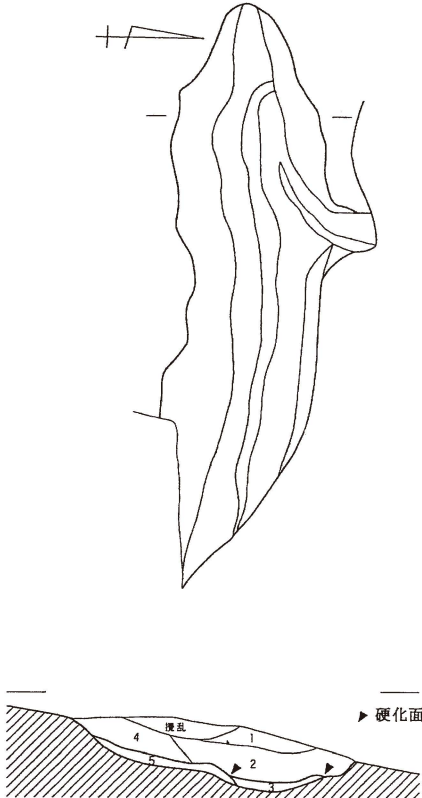
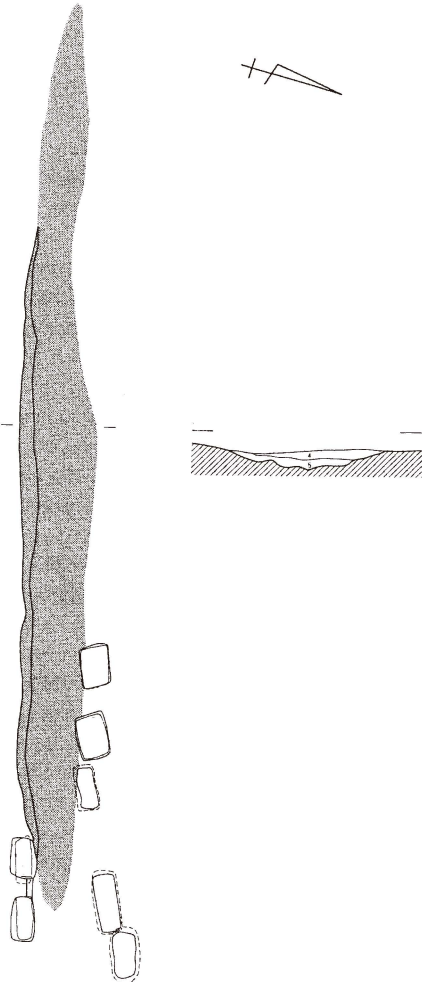


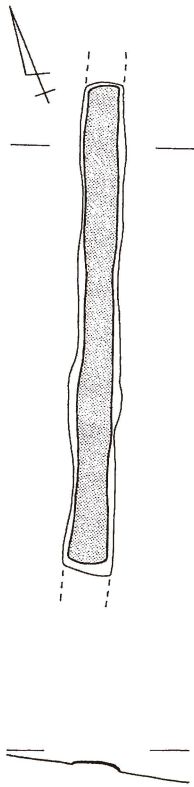
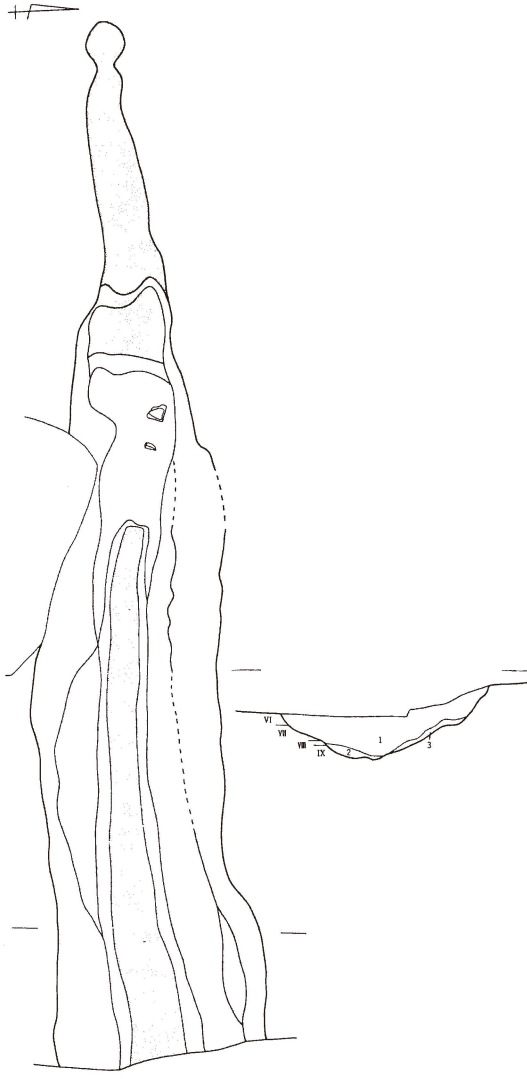


縮 尺	(平面図) 1/120、(断面図) 1/120	縮 尺	(平面図) 1/200、(断面図) 1/100
-----	-------------------------	-----	-------------------------

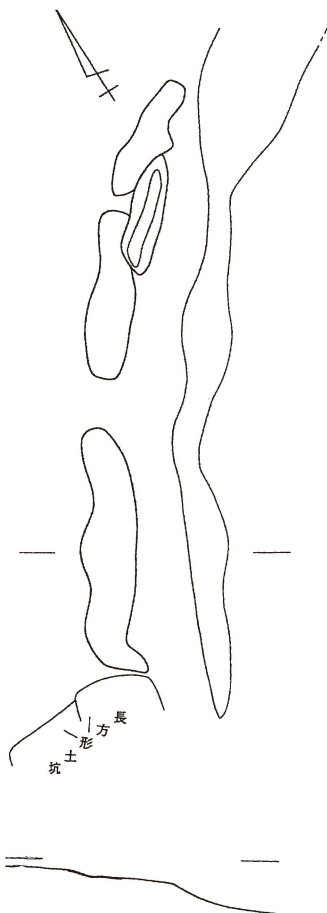
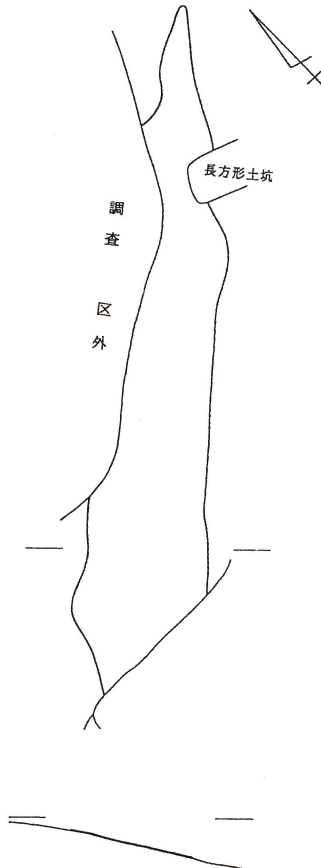
資料No.	5	遺跡名	宮ヶ瀬遺跡群馬場（No.6）	資料No.	6	遺跡名	宮ヶ瀬遺跡群馬場（No.6）
所在地	清川村宮ヶ瀬			所在地	清川村宮ヶ瀬		
遺構名	K 1 号道状遺構			遺構名	K 2 号道状遺構		
道 幅	1.4m以上			道 幅	0.6～0.8m		
年 代	18c 前半以前には廃絶			年 代			
備 考	溝状に掘り込まれた道、K 3 号道状遺構と繋がり K 2 号道状遺構と接続していたと考えられる			備 考	溝状に掘り込まれた道、遺構周辺から 16c 後半～19c の遺物出土		
							
縮 尺	(平面図) 1/200、(断面図) 1/100			縮 尺	(平面図) 1/120、(断面図) 1/60		

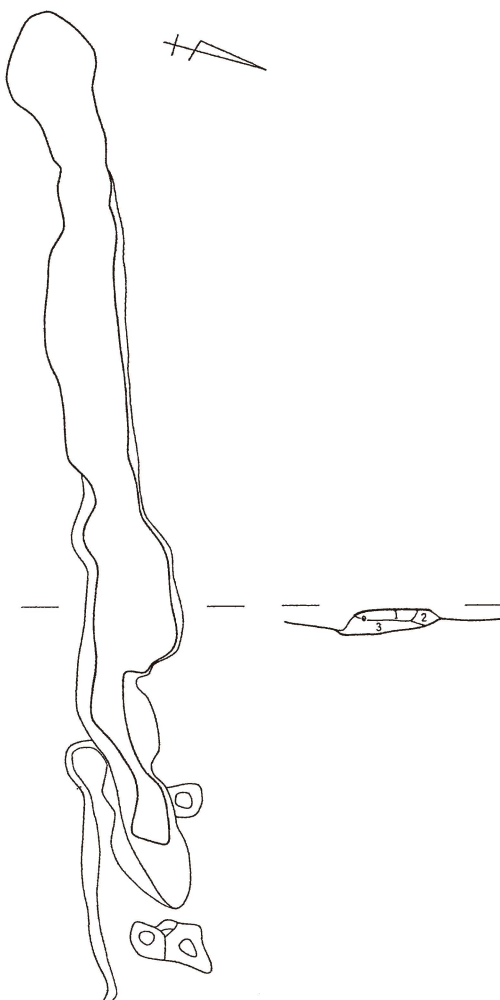
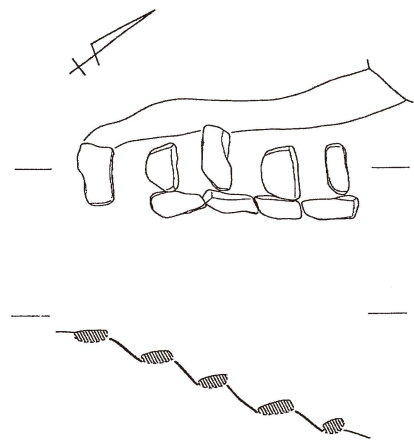
近世道状遺構の集成(1)

資料No.	7	遺跡名	宮ヶ瀬遺跡群馬場（No.6）	資料No.	8	遺跡名	宮ヶ瀬遺跡群 表の屋敷（No.8）
所在地	清川村宮ヶ瀬			所在地	清川村宮ヶ瀬		
遺構名	K 3 号道状遺構			遺構名	K 1 号道状遺構		
道 幅	2.4m以上			道 幅	2.2m以上		
年 代	18c 前半以前には廃絶			年 代			
備 考	溝状に掘り込まれた道、硬化面 2 面			備 考	溝状に掘り込まれた道		
							
縮 尺	(平面図) 1/120、(断面図) 1/60			縮 尺	(平面図) 1/200、(断面図) 1/100		

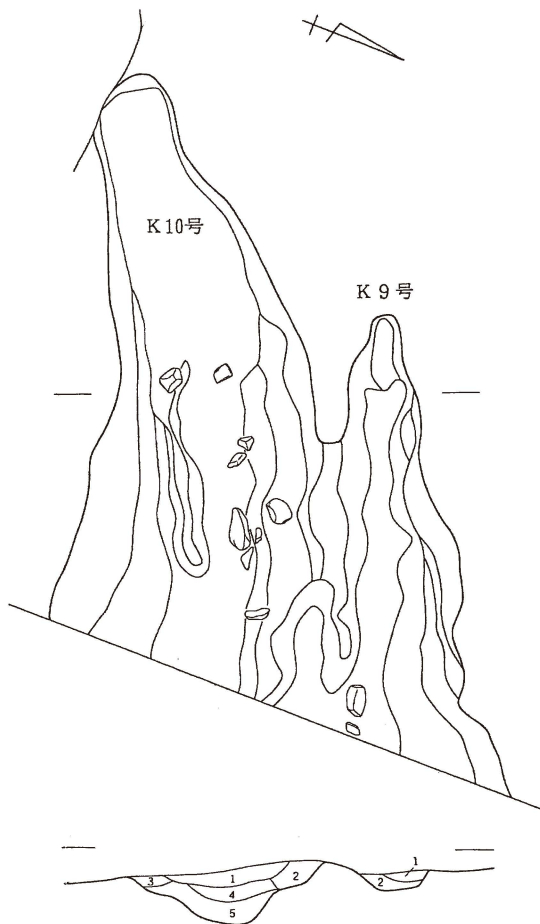
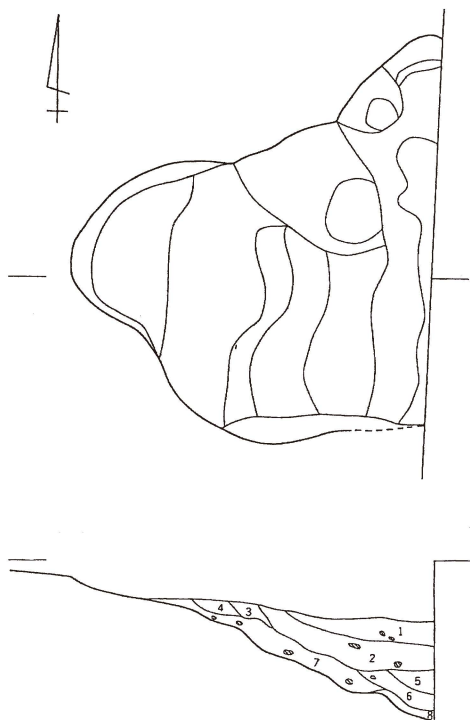
資料No.	9	遺跡名	宮ヶ瀬遺跡群北原 (No.10)	資料No.	10	遺跡名	宮ヶ瀬遺跡群北原 (No.10)
所在地	清川村宮ヶ瀬			所在地	清川村宮ヶ瀬		
遺構名	K 1 号道状遺構			遺構名	K 2 号道状遺構		
道 幅	0.3～0.36m			道 幅	0.3～0.84m		
年 代				年 代			
備 考	硬化部分が周囲より 5～10cm盛り上がっている			備 考	溝状に掘り込まれた道		
							
縮 尺	(平面図) 1/80、(断面図) 1/80			縮 尺	(平面図) 1/120、(断面図) 1/120		

近世道状遺構の集成(1)

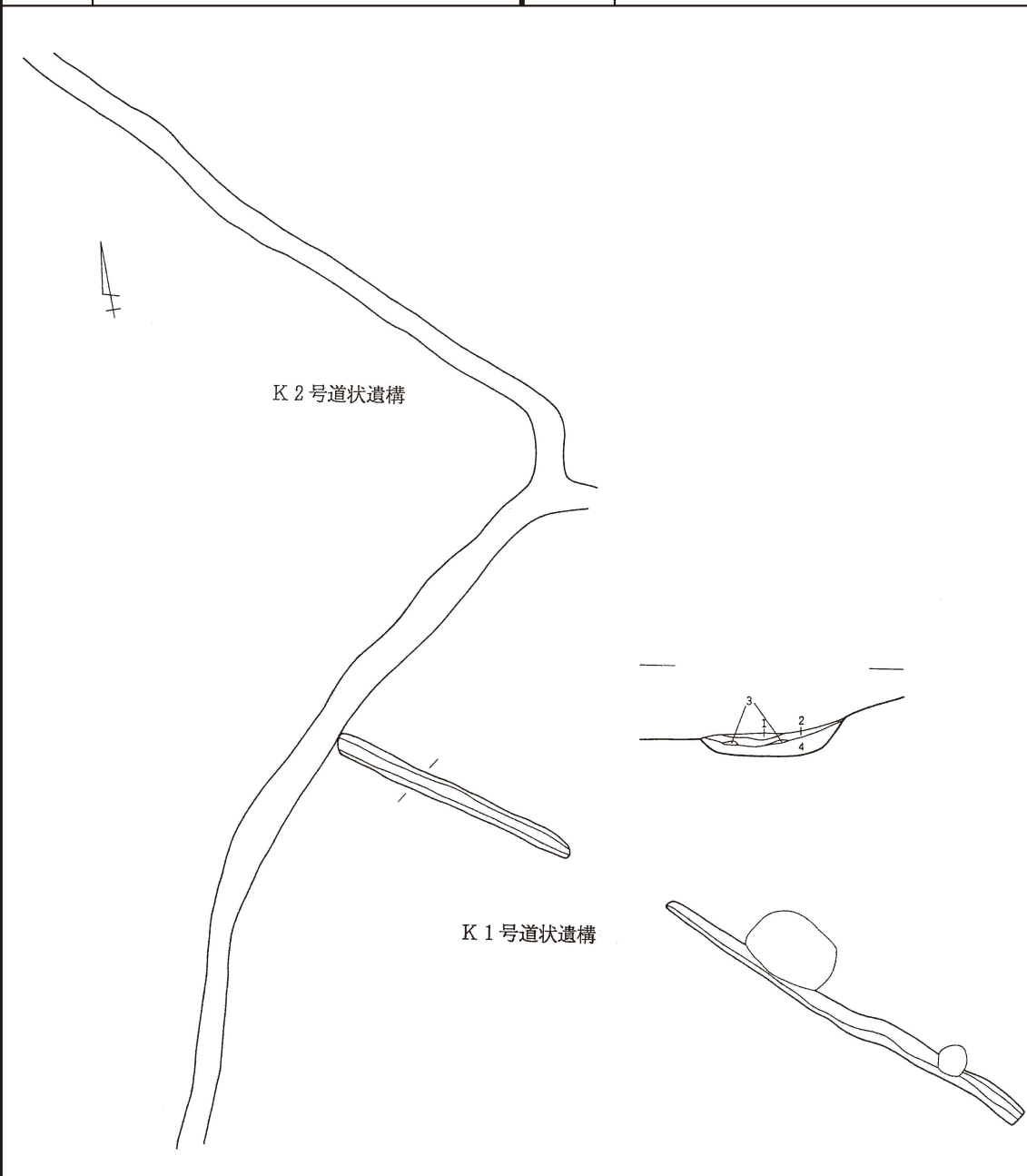
資料No.	11	遺跡名	宮ヶ瀬遺跡群北原 (No.9)	資料No.	12	遺跡名	宮ヶ瀬遺跡群北原 (No.9)
所在地	清川村宮ヶ瀬			所在地	清川村宮ヶ瀬		
遺構名	K 5 号道状遺構			遺構名	K 6 号道状遺構		
道 幅	0.2～0.45m			道 幅	0.25～0.9m		
年 代				年 代			
備 考	地山のロームが硬化、硬化面に接する溝あり			備 考	地山のロームが硬化、K 5 号道状遺構と一連の道と考えられる		
							
縮 尺	(平面図) 1/60、(断面図) 1/60			縮 尺	(平面図) 1/60、(断面図) 1/60		

資料No.	13	遺跡名	宮ヶ瀬遺跡群北原（No.9）	資料No.	14	遺跡名	宮ヶ瀬遺跡群北原（No.9）
所在地	清川村宮ヶ瀬			所在地	清川村宮ヶ瀬		
遺構名	K 7 号道状遺構			遺構名	K 8 号道状遺構		
道 幅	0.3～0.75m			道 幅	0.5m前後		
年 代				年 代			
備 考	溝状の掘り込みにローム混じりの土が盛られている			備 考	側石を伴う 5 段の石段、一帯から19c中半代の遺物出土		
							
縮 尺	(平面図) 1/60、(断面図) 1/60			縮 尺	(平面図) 1/60、(断面図) 1/60		

近世道状遺構の集成(1)

資料No.	15	遺跡名	宮ヶ瀬遺跡群北原 (No.9)	資料No.	16	遺跡名	宮ヶ瀬遺跡群北原 (No.9)
所在地	清川村宮ヶ瀬			所在地	清川村宮ヶ瀬		
遺構名	K 9・10号道状遺構			遺構名	K11号道状遺構		
道 幅	(9号) 1.5m、(10号) 0.65～2.3m			道 幅	1.2～3.0m		
年 代				年 代	18c 前半以降		
備 考	9号・10号とも溝状に掘り込まれた道、9号は石を据えていた痕跡が認められており石段の可能性が考えられる、10号は側石を伴う石段、17c 代の遺物出土			備 考	溝状に掘り込まれた道、石像仏天にお参りするための道		
							
縮 尺	(平面図) 1/60、(断面図) 1/60			縮 尺	(平面図) 1/60、(断面図) 1/60		

資料No.	17	遺跡名	宮ヶ瀬遺跡群中原 (No.13C)	資料No.	18	遺跡名	宮ヶ瀬遺跡群中原 (No.13C)
所在地	清川村宮ヶ瀬			所在地	清川村宮ヶ瀬		
遺構名	K 1 号道状遺構			遺構名	K 2 号道状遺構		
道 幅	1 m前後			道 幅	1.0～1.5m		
年 代				年 代			
備 考	掘り込み複数の硬化面、K 2 号道状遺構と直角に交差			備 考			



K 2 号道状遺構

K 1 号道状遺構

縮 尺	(平面図) 1/250、(断面図：資料No.17のみ) 1/80
-----	----------------------------------